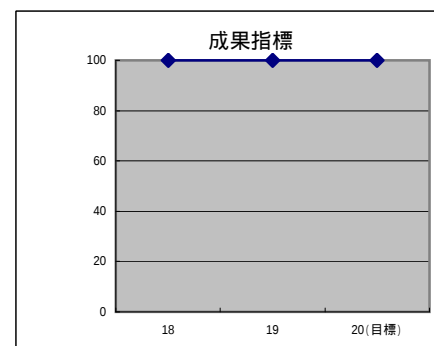
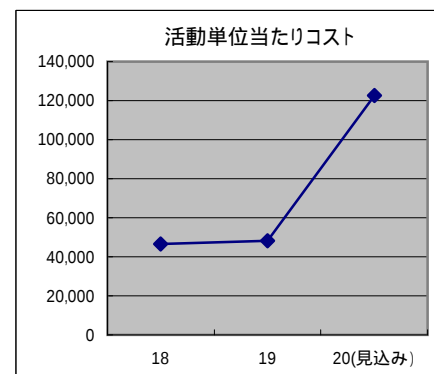


事務事業名		葬祭費給付管理事業		予算科目	会計	2	国民健康保険特別会計
					款	2	保険給付費
					項	5	葬祭諸費
					目	1	葬祭費
					事業		
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち				
	施策(節)	1	保健・医療				
	施策の方向						
関連する計画等				作成部署	保健福祉部保健健康室保険年金課		
				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 1760		
事業の目的	対象(誰を・何を)						
	死亡された被保険者の葬祭執行者						
	意図(どういう状態にしたいのか)						
	葬祭費の支給						
事業の内容	国保被保険者の死亡につき、葬祭費を負担した者に対し、40,000円を支給する。						
根拠法令等		羽曳野市国民健康保険条例					
事業開始時期		☒ 昭和 ☐ 平成 36 年 月開始 ☐ 明確にはわからない				終了年度	平成 年度
事業開始時からの状況変化		支給額の増額					
市民や議会の要望							
実施手法		☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()					
委託先		☐ 外郭団体委託	名称	委託内容			
		☐ 民間委託					

区 分		18年度	19年度	20年度
		(実績)	(実績)	(見込み)
事業費【1】 (千円)		27,000	27,760	25,440
人件費【2】 (千円)		5,220	5,220	5,220
職員数	正規職員	0.60 人	0.60 人	0.60 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		32,220	32,980	30,660
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	32,220	32,980	30,660
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
支給件数 件		694	686	250
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】)		46,427 円	48,076 円	122,640 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		268 円	275 円	256 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	支給すべき葬祭費の支給割合(%)	支給すべき葬祭費の迅速な支給を計る。	目標 100	100	達成率(%) 100
	式)		実績 100	100	100.0%
	式)		目標		達成率(%)

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	相対的必要給付という位置づけであるが、必要性は高い。
○											

視点	分析のためのチェック点			分析・評価の説明		
	はい	いいえ	該当なし			
妥当性	市民ニーズが高い			☒	☐	☐
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない			☒	☐	☐
	社会情勢の変化に対応している			☒	☐	☐
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない			☒	☐	☐
	国・府の事業と重複していない			☒	☐	☐
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい			☒	☐	☐
	緊急性が認められる			☐	☐	☒
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)			☒	☐	☐
	受益者負担の割合は適当である			☒	☐	☐
	人員を削減する余地がない			☒	☐	☐
	事業費を削減する余地がない			☒	☐	☐
	簡略化できる方法や手段がない			☒	☐	☐
	市の他事業と重複していない			☒	☐	☐
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない			☒	☐	☐
有効性	上位の施策(目的)が明確である			☐	☐	☒
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である			☐	☐	☒
	成果を向上させる余地がない			☐	☐	☒
	市民の視点にたってサービスが提供されている			☐	☐	☒
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している			☐	☐	☒
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている			☐	☐	☒
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している			☐	☐	☒
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている			☐	☐	☒
達成度	成果指標の目標値は適正である			☒	☐	☐
	成果指標の実績値は目標値以上である			☒	☐	☐
	成果指標は前年度より向上している			☒	☐	☐

担当 部局 評価	総合評価	
	☐ 拡大・充実 ☒ 現状維持 ☐ 方法改善 ☐ 民営化・民間委託 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	
	評価の理由	
	迅速に給付している。	
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	
	迅速な給付を継続する。	